べた語義

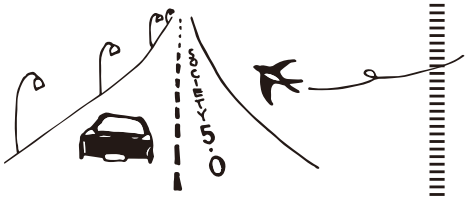
Vol. 98

CONTENTS

【コラム】数理・データサイエンス教育… 井上 仁
【解説】高校生が開発した小学校プログラミング教育教材… 倉橋克彦

基般

COLUMN
数理・データサイエンス教育



「超スマート社会」（Society 5.0）に向けて，数理的思考やデータ分析・活用能力を持つ人材を育成することが求められています．文部科学省は，2016 年 12 月に「数理及びデータサイエンス教育の強化に関する懇談会」☆1 において，「大学の数理・データサイエンス教育強化方策について」をとりまとめるとともに，北海道大学，東京大学，滋賀大学，京都大学，大阪大学，九州大学の 6 大学を「数理及びデータサイエンスに係る教育強化」の拠点校として選定しました．拠点校は，各大学における数理・データサイエンス教育だけでなく，地域や分野における拠点として他大学の数理・データサイエンス教育に貢献することが期待されています．また 2019 年 1 月には，数理・データサイエンス教育の全国の大学への普及・展開の加速化を図るために，協力校として 20 大学が選定されました☆2．協力校における実施体制は，選定される前から数理・データサイエンス教育研究のための組織を設置していたところもあれば，選定後に新たに設置したところ，既存の組織が担当するところ，あるいはタスクフォースや部会で実施するところなどさまざまです．多くの大学で「数理・データサイエンス教育研究センター」あるいは「数理・データ科学教育研究センター」といった名称をつけています．全国の大学に対して数理・データサイエンス教育を実施するために，北海道・東北，関東・首都圏，中部・東海，近畿，中国・四国，九州・沖縄の 6 つのブロックに分け，拠点校と協力校が各ブロックを分担して活動することになっています☆3．

一方，高等学校においては，2022 年度から施行される学習指導要領に，共通必履修科目の「情報 I」においてデータサイエンスとは表記されていないものの「情報通信ネットワークとデータの活用」という項目が挙げられています．発展的な内容の選択科目の「情報 II」においては「情報とデータサイエンス」という項目が挙げられています．

このような状況の中，本会におけるデータサイエンスに関する議論は，情報処理教育委員会の元で作成されているカリキュラム標準 J17 において，従来からの 6 カリキュラム標準に加えて，データサイエンス領域に対する側面別カリキュラム標準を置く方針が立てられ，データサイエンス WG にて検討されました．今後データサイエンス教育委員会が設置され，さらに検討される予定です☆4．本誌においても今後委員会の活動が報告されることを期待します．

井上 仁（群馬大学）

☆1 数理及びデータサイエンス教育の強化に関する懇談会，http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/koutou/080/
☆2 「大学における数理・データサイエンス教育の全国展開」の協力校の選定について，http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/koutou/095/gaiyou/1412367.htm
☆3 数理・データサイエンス教育強化拠点コンソーシアム，http://www.mi.u-tokyo.ac.jp/consortium/
☆4 萩谷昌己：データサイエンス教育と情報教育，シンポジウム 統計・データサイエンスにおける人材育成，2019 年 6 月，http://qajss.org/handout_hagiya.pdf

LOGOTYPE DESIGN...Megumi Nakata, ILLUSTRATION&PAGE LAYOUT DESIGN...Miyu Kuno